



## 第 92 回日本結核病学会総会の開催にあたって

会長 齋藤 武文

(国立病院機構茨城東病院 胸部疾患・療育医療センター院長)

1882年3月24日、ロベルト・コッホは結核菌の発見を学会に発表しました。135年経った現在でも結核は根絶されていません。WHO（世界保健機関）はコッホが結核菌を報告したことに因み、3月24日を「世界結核デー」と制定しています。この3月24日に合わせ、東京国際フォーラムで第6回国際結核肺疾患予防連合アジア太平洋地域学術大会と同時開催できます名誉と重責を強く感じています。

私は2年間、一般研修、4年間、大学院生としての研究を修了した後、30年間、結核臨床医として現場で仕事をしてきました。昭和63年4月から現在まで勤務している国立病院機構茨城東病院は、平成27年10月17日に創立80周年を迎えました。村松晴嵐荘に始まった当院は、国立結核療養所第1号として結核診療において我が国の最先端を走り、第2代荘長木村猛明先生の作業療法、第3代荘長加納保之先生の肺結核の外科治療、第5代院長青柳昭雄先生の肺結核の内科治療を始めとした先輩諸氏は輝かしい業績を挙げてきました。そういった歴史のある施設で先輩の先生方から懇切丁寧に結核を教えて頂いた経験から実際の結核臨床は中々、教科書などの書物から独学で学ぶ難しさを痛感しています。本学会総会では「現場で生きる実践結核病学の確立を目指して」をテーマにし、結核の現場に精通した先生方は勿論、結核の勉強を始めたばかりの研修医、抗酸菌エキスパートの方々にも沢山、勉強して頂けるよう実際のプログラムを中心に企画しました。会員の皆様のご協力があり、要望課題を含む一般演題は、口演99題（優秀演題10題含む）、ポスター58題の計157題、招請講演1題、特別講演1題、教育講演5題、シンポジウム10題（内1題は第6回国際結核肺疾患予防連合アジア太平洋地域学術大会とのジョイントシンポジウム）、ミニシンポジウム3題、会長講演1題に加え、エキスパートセミナー「初学者のための結核寺子屋教室」16題と充実した内容になっていると自負しています。特に「初学者のための結核寺子屋教室」は基本的な内容からなる講演であり、本総会を専門家だけでなく結核を良く知らない医療従事者が勉強になる学会にもなれば良いと考えています。ご協力を頂いたプログラム委員の先生方には心から感謝申し上げます。

開催時期は通常より早い3月23日（木）、24日（金）となります。まだ肌寒い時期だとは思いますが、沢山の先生方に来て頂き、実践結核病学を堪能して頂ければ幸いです。

### 第92回日本結核病学会総会 プログラム委員

齋藤 武文（会長）、大石 修司（事務局長）、網島 優、相良 博典、上甲 剛、坪井 知正、露口 一成、長谷川直樹、三木 誠、御手洗 聡、迎 寛、森本 耕三

## 日本結核病学会総会

回	年	開催地	会長	回	年	開催地	会長
1	大正 12 年	東京	北里 柴三郎	48	48	福岡	武谷 健二
2	13	大阪	佐多 愛彦	49	49	東京	砂原 茂一
3	14	福岡	武谷 廣	50	50	京都	安平 公夫
4	15	東京	入澤 達吉	51	51	札幌	立野 誠吾
5	昭和 2 年	京都	藤浪 鑑	52	52	東京	五味 二郎
6	3	東京	田澤 鎌二	53	53	大阪	山本 和男
7	4	札幌	有馬 英二	54	54	東京	島村 喜久治
8	5	大阪	今村 荒男	55	55	大阪	山村 雄一
9	6	東京	宮川 米次	56	56	仙台	今野 淳
10	7	名古屋	岡田 清三郎	57	57	東京	島尾 忠男
11	8	京都	三戸 時雄	58	58	京都	前川 暢夫
12	9	東京	佐藤 秀三	59	59	東京	青柳 昭雄
13	10	大阪	楠本 長三郎	60	60	名古屋	山本 正彦
14	11	仙台	熊谷 岱蔵	61	61	福岡	篠田 厚
15	12	東京	西野 忠次郎	62	62	東京	木野 智慧光
16	13	京都	辻 寛治	63	63	札幌	山本 健一
17	14	金沢	大里 俊吾	64	平成元年	大阪	螺良 英郎
18	15	東京	坂口 康蔵	65	2	東京	芳賀 敏彦
19	16	福岡	戸田 忠雄	66	3	京都	久世 文幸
20	17	東京	遠藤 繁清	67	4	広島	斎藤 肇
21	18	京都	浅山 忠愛	68	5	東京	青木 正和
22	22	大阪	春木 秀次郎	69	6	長崎	原 耕平
23	23	東京	勝俣 稔	70	7	名古屋	青木 國雄
24	24	京都	服部 峻次郎	71	8	東京	片山 透
25	25	金沢	日置 陸奥夫	72	9	札幌	東 市郎
26	26	東京	高野 六郎	73	10	新潟	近藤 有好
27	27	大阪	渡辺 三郎	74	11	宇都宮	北村 諭
28	28	東京	岡 治道	75	12	大阪	露口 泉夫
29	29	名古屋	勝沼 精蔵	76	13	沖縄	斎藤 厚
30	30	京都	日下部 周利	77	14	東京	森 亨
31	31	仙台	海老名 敏明	78	15	倉敷	松島 敏春
32	32	東京	隈部 英雄	79	16	名古屋	下方 薫
33	33	大阪	堂野 前維摩郷	80	17	さいたま	川城 丈夫
34	34	東京	石田 二郎	81	18	仙台	渡辺 彰
35	35	福岡	貝田 勝美	82	19	大阪	坂谷 光則
36	36	名古屋	日比野 進	83	20	東京	石川 信克
37	37	京都	青柳 安誠	84	21	札幌	岸 不盡彌
38	38	大阪	堀 三津夫	85	22	京都	倉澤 卓也
39	39	東京	柳沢 謙	86	23	東京	中島 由槻
40	40	仙台	中村 隆	87	24	広島	重藤 えり子
41	41	札幌	高橋 義夫	88	25	千葉	山岸 文雄
42	42	名古屋	岡田 博	89	26	岐阜	森下 宗彦
43	43	東京	岩崎 龍郎	90	27	長崎	河野 茂
44	44	京都	内藤 益一	91	28	金沢	石崎 武志
45	45	仙台	岡 捨己	92	29	東京	齋藤 武文
46	46	東京	北本 治	93	30	大阪	鈴木 克洋
47	47	広島	占部 薫	94	31	大分	門田 淳一

## 第 92 回日本結核病学会総会

### I. 会長、会期および会場

- イ) 会長 齋藤 武文 (国立病院機構茨城東病院 胸部疾患・療育医療センター 院長)  
テーマ「現場で生きる実践結核病学の確立を目指して」
- ロ) 会期 平成 29 年 3 月 23 日 (木)・24 日 (金)
- ハ) 会場  
東京国際フォーラム 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3 丁目 5 番 1 号 電話 03-5221-9000

### II. 参加者の皆様へ

#### イ) 参加受付

場所：総合受付 (東京国際フォーラム D 棟 5F ホール D5 前)  
日時：3 月 23 日 (木) 8:00～17:00  
3 月 24 日 (金) 7:30～16:30

参加費として会場整理費をお納めください。

正会員および非会員：10,000 円

エキスパート会員：4,000 円

学生会員、医学部学生、看護学部学生、看護専門学生等は学生証を提示してください。

正会員とは、学会誌を毎月購読している方です。エキスパート会員とは、学会誌を購読していない方です。

#### ロ) 日本結核病学会「結核・抗酸菌症認定医 / 指導医」, 「抗酸菌症エキスパート」の研修単位について

総会出席：20 単位

結核・抗酸菌症生涯教育セミナー出席：30 単位 ※単位の加算は不可

エキスパートセミナー出席：5 単位 ※単位の加算は最大 15 単位迄可

#### ハ) 受付で、新入会ならびに年会費の納入を取り扱います。

#### ニ) 原則として会場内での呼び出しは行いません。総合受付近くの伝言板をご利用ください。また会場内での携帯電話のご使用はお控えください。

#### ホ) 企業展示、書籍展示について

日時：3 月 23 日 (木) 8:00～17:00  
3 月 24 日 (金) 8:00～15:30

#### ヘ) クローク

場所：第 4 会場前 (東京国際フォーラム D 棟 5F ホール D5 前)  
お取り扱い時間：3 月 23 日 (木) 8:00～18:00  
3 月 24 日 (金) 8:00～17:00

PC、貴重品はお預かりできませんので、ご自身で管理をお願いいたします。

#### ト) 共催セミナーについて

整理券の配布はございません。

#### チ) 質疑をされる皆様へ

質問・発言をされる方は予めマイクの前で待機の上、座長の指示に従い所属、氏名を述べてからご発言ください。なお発言は簡潔をお願いいたします。

#### リ) その他注意事項

- ・会場内での撮影、録音は原則禁止です。
- ・施設内は禁煙です。

### Ⅲ. 座長の方へ

ご担当セッションの開始 10 分前までに、次座長席（各会場右側前方）にご着席ください。ポスターセッションの座長の方は、ご担当セッション開始 10 分前までにご担当ポスターパネル前にお越しくください。発表時間の厳守にご協力ください。

### Ⅳ. 口演発表の方へ

イ) 発表時間：指定演題の方は事前にお知らせした時間での講演をお願いいたします。

優秀演題発表：発表 15 分

要望課題・一般演題（口演）：発表 7 分、討論 3 分

ロ) 舞台上に計時装置が設置してあります。発表終了 1 分前に黄色、終了時に赤色のランプが点灯します。時間厳守にご協力ください。

ハ) 演者の方は発表の 10 分前までに、次演者席（各会場内左側前方）にお越しくください。

### Ⅴ. PC 発表について

イ) 発表 30 分前までに、PC 受付（東京国際フォーラム D 棟 5F ホール D5 前）にて発表データの試写・受付を行ってください。2 日目の午前中の発表者は前日の受付も可能です。

【Windows】・・・PC 本体の持ち込み、USB メモリ、CD-R による受付が可能です。

【Macintosh】・・・必ず PC 本体をお持ち込みください。USB メモリ、CD-R による受付はできません。

ロ) データ作成について

- ・スライドの画面サイズは XGA（1024 × 768）に設定してください。
- ・データは最新のウイルス駆除ソフトにてチェックをお済ませの上、ご持参ください。

ハ) USB メモリ、CD-R による受付について

- ・会場に用意する PC は Windows 7 です。Macintosh は PC 本体の持ち込みのみで対応いたします。
- ・対応するアプリケーションソフトは、Windows 版 PowerPoint 2010/2013 です。
- ・発表用のファイル名は「演題番号+氏名」としてください。（例：12 東京太郎 .ppt、LS2 東京花子 .ppt）
- ・文字フォントは OS に設定されている標準的なフォントをご使用ください。特殊フォントの場合、表示のずれ、文字化けが生じることがありますのでご注意ください。
- ・動画データは PowerPoint データと同じフォルダに保存してください。万が一、会場の PC で動画が正常に動作しない場合を想定し、念のためご自身の PC もご持参ください。
- ・発表者ツールは使用できません。
- ・発表の際は舞台上のモニターで画面をご確認の上、キーボード、マウスを使用し、ご自身で操作をお願いいたします。
- ・お預かりした発表データは、学会事務局にて責任をもって消去いたします。

ニ) PC 本体のお持ち込みについて

- ・会場のプロジェクターへは一般的な外部出力端子（Mini D-sub 15pin）での接続となります。Macintosh や一部の Windows PC では変換コネクタが必要となりますので、必ず変換コネクタをお持ちください。
- ・AC アダプターを必ずご持参ください。
- ・スリープ機能やスクリーンセーバーの設定は事前に解除してください。
- ・会場にて用意したプロジェクターと接続できない場合に備え、USB メモリか CD-R でバックアップデータをご持参ください。

- ・PC 受付にて外部出力のチェック、動作確認を行っていただいた後で、口演会場左前方のPC オペレータ席までご自身でPC をお持ちください。発表後はPC オペレータ席でPC 本体を返却いたします。

## VI. ポスター発表の方へ

イ) 一般演題（ポスター）の発表時間は、発表4分、討論2分です。

ロ) 掲示・供覧・発表・撤去時間

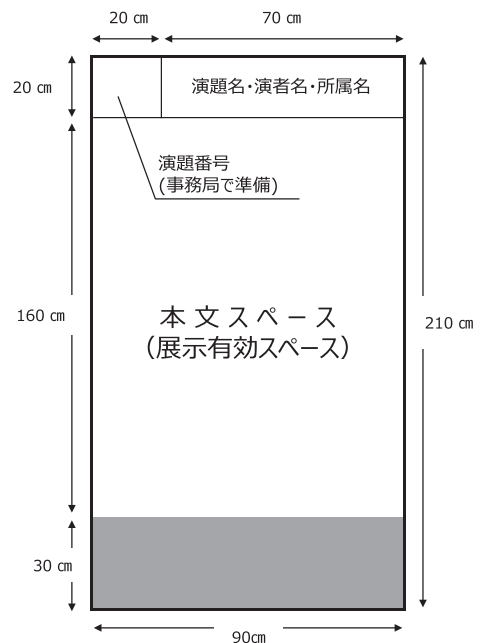
	掲示	供覧	発表	撤去
1日目 3月23日(木) P01～P28	9:00～12:00	12:00～14:30	14:30～15:30	15:30～17:00
2日目 3月24日(金) P29～P58	8:30～12:00	12:00～14:20	14:20～15:20	15:20～16:00

※ポスターは1日毎の貼り替えとなります。

※撤去時間以降に残っているポスターにつきましては、運営事務局にて処分いたしますので、予めご了承ください。

ハ) ポスター掲示について

- ・ポスターは会場内のご自身の演題番号と同じ番号のポスターパネルに掲示してください。
- ・ポスターパネルの大きさは右図のとおりです。
- ・演題番号は運営事務局で用意いたします。
- ・演題名、演者名、所属名（縦20cm×横70cm）は各自にてご用意ください。
- ・発表内容は、縦160cm×横90cm以内でご準備ください。
- ・掲示に必要な備品は会場に用意いたします。



## VII. COI (利益相反) の開示について

第92回日本結核病学会総会において、筆頭演者は、COI（利益相反）の開示が求められます。詳細は、結核第92巻第1号および、日本結核病学会のホームページを確認してください。発表時は、スライドの2枚目において、COIの開示内容を提示してください。学会ホームページより、開示用スライドの雛形をダウンロードして使用してください。

- VIII. 理事会 3月22日(水) 15:05～16:35 ステーションコンファレンス東京6F 602A  
 代議員会 3月22日(水) 16:50～18:00 ステーションコンファレンス東京6F 602B・C・D  
 総会 3月23日(木) 13:40～14:20 東京国際フォーラムB棟7F ホールB7(1)(第1会場)

## IX. 生涯教育セミナー

- シンポジウム1「難治性または耐性結核の治療」
- シンポジウム2「抗酸菌感染症：画像と病理像との対比」
- シンポジウム4「肺NTM症を知り、診療を改善するために」
- シンポジウム5「潜在性結核感染症の診断と治療」
- シンポジウム9「院内感染対策、ICTの役割」

●受講申込方法

- ①受講希望者は、総会当日にセミナー会場受付にて参加証をお受け取りください。
- ②受講料は無料ですが、総会の参加費をご負担いただきます。
- ③セミナー参加証は各自で保管してください。参加証がないと認定医等の申請のための点数が取得できません。
- ④30単位が付与されます。(会期中の各シンポジウムの単位は加算できません)

<受講時の注意>

- ☆30分以上の遅刻、30分以上前の早退については、原則として出席にはなりません。
- ☆止むを得ない場合については委員会にて判定いたしますので、受付にて理由をお伝えください。
- ☆ICD講習会与生後教育セミナーの時間は重複しませんので、総会時に両方の受講が可能です。

X. 初学者のための結核寺子屋教室（エキスパートセミナー）

●受講申込方法

- ①受講希望者は、総会当日にセミナー会場受付にて参加証をお受け取りください。
- ②受講料は無料ですが、総会の参加費をご負担いただきます。
- ③セミナー参加証は各自で保管してください。
- ④単位付与について

エキスパートセミナー1：5単位

エキスパートセミナー2：5単位

エキスパートセミナー3：5単位

エキスパートセミナー4：5単位

☆最大で15単位が取得可能です。

☆エキスパートセミナー4は、前半の「初学者のための結核寺子屋教室10」～「初学者のための結核寺子屋教室13」までが単位取得の対象となります。

☆研修医・エキスパート以外の方は、認定医・指導医の申請・更新の際に参加証を提出されても、単位として計算しませんので、ご注意ください。

<受講時の注意>

- ☆30分以上の遅刻、30分以上前の早退については、原則として出席にはなりません。
- ☆止むを得ない場合については委員会にて判定いたしますので、受付にて理由をお伝えください。

XI. 第254回ICD講習会

イ) ICD講習会に参加されますと、申請のための業績、ICD資格更新取得点数(15点)となります。

ロ) お申し込み方法

- ①ご参加につきましては、原則として事前申し込みが必要です。
- ②会期の1週間前までにICD制度協議会のホームページ (<http://www.icdjc.jp/kosyukai.html>) よりお申し込みください。
- ③受付は先着順とし、定員に達し次第締め切りといたします。
- ④講習会申し込みをキャンセルされる場合は、ICD事務局までお知らせください。

ハ) お申し込み後の流れ

- ①参加証は講習会開催の1カ月前を目途に送付いたします。
- ②講習会当日、参加証をご持参いただき、講習会受付にて参加印を押しますので紛失しないように保管をお願いいたします。



## XII. 他の研究会

- 結核感染診断研究会 3月22日(水) 9:00～17:00 東京都中小企業振興公社 中小企業会館8階 会議室C  
 実験結核研究会 3月22日(水) 9:55～14:00 国立国際医療研究センター研究所 大会議室 AB  
 実験結核研究会幹事会 3月22日(水) 12:00～13:00 国立国際医療研究センター研究所 大会議室 AB  
 結核療法研究協議会(内科科会) 3月23日(木) 7:30～8:10 東京国際フォーラムガラス棟4F 402(第6会場)  
 結核療法研究協議会総会 3月23日(木)12:25～13:25 東京国際フォーラムガラス棟4F 402(第6会場)  
 非結核性抗酸菌症研究協議会 3月24日(金)12:10～13:10 東京国際フォーラムガラス棟4F 402(第6会場)

## XIII. プレコンgresセミナーのご案内

「米国における結核対策の方向性」

日時：3月22日(水) 11:50～12:50

場所：ステーションコンファレンス東京 6F 602B・C・D

演者：成田 昌弘 (Division of Pulmonary and Critical Care Medicine, University of Washington, USA)

座長：露口 泉夫 (大阪大学)

共催：株式会社キアゲン

### 宿泊・交通のご案内

1. 総会ホームページ (<http://jstb92.umin.jp/>) よりお申し込みください。
2. お問い合わせ先  
 株式会社 JTB コーポレートセールス 法人営業横浜支店内  
 第92回日本結核病学会総会 宿泊受付デスク  
 TEL：045-316-4602 E-Mail：jtb\_convention@bwt.jtb.jp